



# 伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2926回例会 2021.2.25 No.1586



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

**ソング** 我等の生業

**ビジター・ゲスト紹介**

社会福祉法人 伊那市社会福祉協議会 篠田貞行様

**会長談話** 藤澤洋二会長

今日は伊那市社会福祉協議会の篠田貞行会長においでいただいています。今年度、伊那市社会福祉協議会と伊那 RC は、二つご縁がありました。



第一に、今年のロータリー財団地区補助金事業として、1月25日に、生活が苦しくなっている人への食糧支援活動に役立てていただくように、伊那市社会福祉協議会へ、食材、食料を保管するための冷蔵庫と冷凍庫を寄贈致しました。

第二に、伊那ロータリー顕彰では、2月18日に、伊那市御園の多機能型事業所「ゆめわーく」で、ゆめわーくの前身、デイホームみその園の時代から長年にわたり、奉仕活動を行っている「あじさいの会」の皆さんを顕彰致しました。「ゆめわーく」は、障害者の方を対象の多機能型就労施設で、伊那市社会福祉協議会の施設です。

篠田会長には、大変お忙しい中を、ロータリー財団補助金事業の贈呈式と伊那ロータリー顕彰の顕彰式の両方にご出席いただきました。

大変ありがとうございました。

ロータリークラブの奉仕活動の理念と伊那市社会福祉協議会とは、重なり合う部分があり、自然に今年度のご縁ができたと思います。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

今回、宮下金俊委員長より、篠田会長に卓話をお願いしましたところ、快くお引き受けいただきました。

伊那市社会福祉協議会は、地域で、市民のために多方面に力を尽くして活動しています。今日は、後ほど、篠田会長から、伊那市社会福祉協議会について詳しくお話しいただけることと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

**新事務局員紹介** 清水三奈子さん

**誕生祝** 中山一郎・荒木康雄

・中曾根隆文・前澤朋欣・鈴木正比古

**結婚記念日祝** 小坂樫男・下枝正一

・唐木 章・向山賢悟



**在籍祝**

藤澤洋二(25)・立石誠(24)・小林旬子(7)  
 ・八木沢真(1)

**幹事報告**

別紙をご覧ください。

**委員会報告** 伊那弥生ヶ丘高校キャリア教育授業報告

職業・社会奉仕委員会 鈴木正比古委員長

2月18日(木) 時間 14:30より伊那弥生ヶ丘高校小体育館にて開催伊那の特産品・製品の販売戦略について各グループの発表。伊那の様々な物作りに、多少なりとも興味を持って頂ける機会となったのではないかと思います。

**出席報告** 会員数 54名 内出席免除 15名 出席者 31名 事前メーキャップ 1名 出席率 69.56%

**ニコニコボックス**

藤澤洋二・小松献臣 新事務局員 清水三奈子様本日は会員との初顔合わせです。RCの雰囲気慣れ、頑張ってくださいと思います。

藤澤洋二・小松献臣 篠田貞行様ようこそ伊那 RC へ歓迎致します。本年は当クラブと2回ご縁があり、本日は卓話を宜しくお願ひ致します。

藤澤洋二・小松献臣 2/18伊那弥生ヶ丘1年生を対象に行われました探求授業に行ってきた。生徒の



代表がプレゼンテーションを行い、3名の講師がそれに関する意見、アドバイスをし、とても有意義な学習発表会でした。

橋爪利行 娘が事務局員としてお世話になります。

宮下金俊 クラブフォーラムを担当します。

篠田会長、お世話になります。

唐木 拓 委嘱されました地区の委員ですが、何も知らずに引き受けた所、一番若いのが副委員長となり受ける事になりました。一年間ならと思っていましたら、任期は三年と知らない事ばかりです。伊那 RC の代表として恥じないように努めたいと思います。

在籍祝 竹腰哲夫・藤澤洋二・立石 誠・小林旬子・八木択真

ラッキー賞 神山公秀・小林旬子・平出吉範・藤澤洋二・堀内厚志・本郷一博・八木択真



**クラブフォーラム** 卓話 社会福祉法人伊那市社会福祉協議会会長 篠田貞行様  
演題「伊那市社会福祉協議会の概要」  
～ふれあい 支え合い 助け合う  
お互い様の地域づくり～(紹介者  
宮下金俊国際奉仕・財団委員長)



「ふれあい」「支えあい」「助け合う」「お互いさまの地域づくり」伊那市社会福祉協議会(以下「社協」)はこの考え方にに基づき様々な事業を展開している。

H18. 10. 1 伊那市、高遠町、長谷村の三市町村の社協が合併し設立。

【経営理念】「職員一人ひとりが知恵と力を高め、共に生きる福祉のまちづくりに貢献します」

【社協法的根拠】社会福祉第 109 条に規定された社会福祉法人で、以下 4 つの目的に沿って事業に取り組んでいる

- ①社会福祉に関する活動の住民参加の為の援助
- ②社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ③社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調査及び助成
- ④その他社会福祉を目的とする事業の健全な発展を図るために必要な事業

【組織概要】会長は理事会で選出され、理事会、評議員会等に相談しながら各種事業を行っている。事務局長以下、総務、地域福祉、業務の三課

の職員が実務を担っている。職員数は 244 人。近年は女性の職員が増加し比率は 77%と 4 人に 3 人は女性である。

【具体的事業】以下 3 つを目的として進めている。

- ①お互い様の地域づくりを進めるために
- ②住民の悩みに対して
- ③住民の様々な福祉ニーズに応えるために

【お互い様の地域づくりを進めるために】

- ①小地域社協組織 地区社協 13 地区 地域社協 120 地域  
小地域単位で社協を組織し顔の見える範囲で福祉意識の高揚を図り、地域住民が主体となつてわが地区の福祉課題の解決に取組み「お互い様の地域づくり」を推進している。

- ②地域福祉推進事業  
地区社協・地域社協が実施する事業に基づいて補助金を交付。

- ③生活支援体制整備事業、子ども・家庭応援事業

- ④災害時住民支えあいマップ、ボランティア・地域活動応援センター マップを活用して地域のどんな課題があり住民がどう対処しているのかを住民同士が共有し、災害時をはじめ「いざ」という時に備えている。また社協は、災害発生時、災害ボランティアセンター設置の役割を担っている。

【住民の悩みに対して】

- ①上伊那成年後見センター、日常生活自立支援事業、くらしの安心サービス事業
- ②伊那市生活就労支援センター(まいさぼ伊那市)就労支援の各種制度等につなげている。
- ③ふれあい相談センター、生活福祉資金貸付事業相談内容によっては、弁護士・司法書士等専門家につなげている。

【住民の様々な福祉ニーズに応えるために】

- ①介護保険サービス事業(居宅介護、訪問介護、訪問入浴介護、通所介護)
- ②障害福祉サービス事業、その他高齢者障害者サービス事業
- ③長野県共同募金会伊那市共同募金委員会の運営「赤い羽根募金」

【福祉広報啓発事業】

- ①社協報「ふくし伊那」発行、伊那 CATV「きらきら☆福祉」放映
- ②「福祉の日」啓発 毎月 8 日
- ③伊那市社会福祉大会開催、ふれあい広場開催  
・最後にお知らせとして、今年 5 月 6 日に新・福祉まちづくりセンターがオープンする。

このセンターは、福祉の総合相談を行うための活動拠点であり、市役所福祉相談課が移転の上、社協と連携して高齢者や障害者、生活困窮者を対象とした福祉の総合相談業務を行うものである。